

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・グローバルリーダー育成塾、イングリッシュデイキャンプ及び留学フェアに参加した生徒数が増加した。(H30:1,277人→R1:1,373人)
②	・グローバルリーダー育成塾等に述べ59人のALT、80人の国際交流サポーターが参加し、生徒が文化や価値観が異なる様々な人々と協働して課題研究などに取り組む機会を設けた。
③	・グローバルリーダー育成塾、イングリッシュデイキャンプ及びスタンフォード大学遠隔講座で地域の課題解決をテーマに設定したことで、児童生徒が大分県や日本について考え、プレゼンテーションを行う機会を数多く提供した。
④	・小中学校において、「学びに向かう力」と思考力・判断力・表現力を育成する魅力ある授業の創造を目指し、「新大分スタンダード」による組織的な授業改善を推進した。
⑤	・英語教員向け研修(英語担当教員指導力向上研修、大分県英語教育改善推進研修等)を年間延べ5回実施。 ・ALTオンラインスピーキングレッスンを普通科等設置22校で実施。 ・「大分県英語教育改善推進プラン」に基づき、中学校において学習到達目標(CAN-DOリスト)の設定を指導した結果、全ての学校において学習到達目標が設定された。 ・小学校英語の早期化・教科化に向けた移行措置に伴う新教材を活用した授業イメージの普及と小学校教員の指導力向上のため、新教材活用研修や出前研修の実施、手引きの作成及び配布、モデル授業のDVD配付を行った。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(元年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①② ③④ ⑤	グローバル人材育成推進事業	109.6	266
②③ ④⑤	おおいたワールドワイド・アカデミー事業	108.3	266
④	学びの接続推進事業	119.1	257

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>OR1年度第13回大分県教育委員会 (R1.9)</p> <p>・スタンフォード大学遠隔講座への参加希望者がもっと増えるように、さらに取り組みを進めて欲しい(R1年度は、30人の枠に31人が応募)。</p>	
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<p>・それぞれの取り組み(グローバルリーダー育成塾、スタンフォード大学遠隔講座、国際バカロレア研究、イングリッシュデイキャンプ、留学フェア、留学支援金、ALTオンラインスピーキングレッスン等)の成果が着実にあがっているため、今後も内容を充実させたうえで継続する。</p> <p>・ラグビーワールドカップレガシーの一環として、県内高校と海外高校等(オーストラリア、ニュージーランド等)との間で、Web会議システムを活用した遠隔学校交流を実施し、さらに生徒の国際理解力及び英語発信力を強化する。</p>